



平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日  
東

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所  
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀尾 容造  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 山下 史生 (TEL) 03-3603-1149  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の連結業績 (平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	33,464	3.7	△81	—	64	△90.9	29	△93.7
25年12月期第3四半期	32,281	△1.4	713	30.5	703	27.6	465	217.2

(注) 包括利益 26年12月期第3四半期 106百万円(△91.1%) 25年12月期第3四半期 1,193百万円(452.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第3四半期	0.29	—
25年12月期第3四半期	4.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	46,683	20,352	43.5
25年12月期	44,318	20,555	46.3

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 20,328百万円 25年12月期 20,529百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	—	—	3.00	3.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,100	2.7	650	△16.6	820	4.3	470	△8.6	4.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期3Q	103,068,954株	25年12月期	103,068,954株
② 期末自己株式数	26年12月期3Q	87,018株	25年12月期	85,965株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期3Q	102,982,521株	25年12月期3Q	102,984,605株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成26年1月1日～平成26年9月30日）における我が国経済は、政府による経済政策を背景に企業収益が改善する等、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、消費税増税の駆け込み需要の反動による消費減退の長期化や海外景気の下振れリスクが懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当油脂加工業界におきましては、依然として大手流通の低価格志向は根強く、また引き続き円安の影響により各種原材料価格、さらには電力費や燃料費等のエネルギーコストが上昇しており、厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、市場ニーズを的確に捉えた製品開発と販売活動を継続するとともに生産体制の効率化とコスト削減等の業務改善活動を推し進め、収益の確保に努めましたが、原材料価格およびユーティリティ費用等の上昇を吸収することができず、利益面では非常に厳しい結果となりました。

この結果、売上高は334億6千4百万円（前年同期比3.7%増）、営業損失は8千1百万円（前年同期は営業利益7億1千3百万円）、経常利益は6千4百万円（前年同期比90.9%減）、四半期純利益は2千9百万円（前年同期比93.7%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

#### ① 食品事業

食品事業につきましては、消費税増税による消費の伸び悩みと低価格志向が継続するなか、主要需要先である製パン業界、製菓業界、即席麺業界向けにマーガリン、ショートニング等の主力製品の拡販に注力いたしました。また、新しい乳化技術を利用した新製品の拡販ならびに粉末油脂の新規市場開拓にも努めた結果、売上高は前年同期を上回りましたが、営業利益につきましては、各種原材料価格等の上昇により、前年同期を大きく下回りました。

その結果、売上高は239億9千4百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は1億8千4百万円（前年同期比70.8%減）となりました。

#### ② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、輸出産業の復調を受け、ゴム、潤滑油業界等への脂肪酸やグリセリンの販売が伸びました。界面活性剤製品につきましても、紙・パルプ分野において家庭紙用薬剤が、環境関連分野においても飛灰用重金属処理剤の販売が堅調に推移するなど、売上高は前年同期を上回りました。しかしながら、営業損益につきましては、販売価格の維持・適正化に努めましたが、油脂原料価格および石化原料価格の上昇による影響を大きく受けました。

その結果、売上高は93億3千万円（前年同期比4.4%増）、営業損失は3億1千3百万円（前年同期は営業利益4千2百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ23億6千5百万円増の466億8千3百万円となりました。主な増加は現金及び預金25億6千1百万円、原材料及び貯蔵品5億4千3百万円、「有形固定資産」その他（純額）4億6百万円であり、主な減少は受取手形及び売掛金10億9百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ25億6千8百万円増の263億3千万円となりました。主な増加は有利子負債（リース債務含む。）34億9千6百万円であり、主な減少は支払手形及び買掛金8億5千万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億2百万円減の203億5千2百万円となりました。主な増加はその他有価証券評価差額金7千8百万円であり、主な減少は利益剰余金2億7千9百万円でありませ

ず。  
この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の46.3%から43.5%に減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年12月期の業績予想につきましては、平成26年8月6日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,598	7,159
受取手形及び売掛金	12,450	11,441
商品及び製品	2,243	2,207
仕掛品	514	582
原材料及び貯蔵品	1,773	2,317
その他	456	620
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	22,022	24,317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,300	4,106
機械装置及び運搬具(純額)	3,493	3,410
土地	5,327	5,327
その他(純額)	556	962
有形固定資産合計	13,677	13,806
無形固定資産		
その他	195	192
無形固定資産合計	195	192
投資その他の資産		
投資有価証券	7,379	7,495
その他	1,085	914
貸倒引当金	△42	△43
投資その他の資産合計	8,422	8,366
固定資産合計	22,295	22,365
資産合計	44,318	46,683

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,585	8,735
短期借入金	2,975	5,175
1年内返済予定の長期借入金	4,802	1,132
未払法人税等	103	18
その他の引当金	7	24
その他	1,884	2,091
<b>流動負債合計</b>	<b>19,357</b>	<b>17,176</b>
固定負債		
長期借入金	843	5,810
退職給付引当金	2,810	2,624
役員退職慰労引当金	528	492
その他	222	225
<b>固定負債合計</b>	<b>4,405</b>	<b>9,154</b>
<b>負債合計</b>	<b>23,762</b>	<b>26,330</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	4,698	4,418
自己株式	△23	△23
<b>株主資本合計</b>	<b>19,181</b>	<b>18,902</b>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,347	1,425
その他の包括利益累計額合計	1,347	1,425
少数株主持分	25	24
<b>純資産合計</b>	<b>20,555</b>	<b>20,352</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>44,318</b>	<b>46,683</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	32,281	33,464
売上原価	27,061	29,048
売上総利益	5,219	4,415
販売費及び一般管理費	4,505	4,496
営業利益又は営業損失(△)	713	△81
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	89	172
持分法による投資利益	38	41
その他	83	68
営業外収益合計	213	285
営業外費用		
支払利息	192	117
その他	32	23
営業外費用合計	224	140
経常利益	703	64
特別利益		
投資有価証券売却益	91	50
その他	0	-
特別利益合計	92	50
特別損失		
有形固定資産除却損	38	42
特別損失合計	38	42
税金等調整前四半期純利益	757	72
法人税、住民税及び事業税	68	18
法人税等調整額	225	25
法人税等合計	294	43
少数株主損益調整前四半期純利益	463	28
少数株主損失(△)	△2	△1
四半期純利益	465	29



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	463	28
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	726	75
持分法適用会社に対する持分相当額	2	2
その他の包括利益合計	729	78
四半期包括利益	1,193	106
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,195	107
少数株主に係る四半期包括利益	△2	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,200	8,934	32,135	146	32,281	—	32,281
セグメント間の内部売上高 又は振替高	78	—	78	105	184	△184	—
計	23,278	8,934	32,213	252	32,465	△184	32,281
セグメント利益	630	42	672	41	713	—	713

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,994	9,330	33,325	138	33,464	—	33,464
セグメント間の内部売上高 又は振替高	89	—	89	107	197	△197	—
計	24,084	9,330	33,415	246	33,661	△197	33,464
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	184	△313	△129	48	△81	—	△81

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。